

令和5年度第2回連携中枢都市圏ビジョン懇談会 事前意見一覧

	資料No.等	意見等	回答	担当課	提出委員
1	資料2-1 P73 事業番号23	<p><因幡・北但西部周遊バス運行支援事業> バスツアーは、年何回行われる予定でしょうか？ 1回以上行われるのであれば、KPIを利用者数（人/年）にした方が良いのでは？</p>	<p>鳥取因幡Gバスツアー（主体：鳥取市観光コンベンション協会）は、東部一円を周遊するツアーバスで、令和6年度は3コース全19回の催行を予定しています。 各ツアーには最低催行人数（5人/回）を設定しており、申込者がこの人数以下の場合、不催行となるため1回あたりの参加人数をKPIに設定しているところです。 コロナ禍は1回あたりの参加人数を20人に半減していましたが、令和6年度以降はコロナの現状を踏まえ、通常の定員数40人に変更し、KPIもご指摘を踏まえ760人（40人×19回）に修正したいと考えます。 （参照：当日配布資料2）</p>	鳥取市経済観光部観光・ジオパーク推進課	中野委員
2	資料2-1 P73 事業番号24	<p><浦富海岸・鳥取砂丘エリア観光二次交通運行協議会支援事業> ボンネットバス運行は、年何回行われる予定でしょうか？ 1回以上行われるのであれば、KPIを利用者数（人/年）にした方が良いのでは？</p>	<p>ボンネットバスツアー（主体：浦富海岸・鳥取砂丘エリア観光二次交通運行協議会）は、鳥取市と岩美町を周遊するツアーバスで令和6年度は3コース全10回の催行を予定しています。 各ツアーには最小催行人数（10人/回）を設定しており、申込者がこの人数以下の場合、原則不催行となるため、1回あたりの参加人数をKPIに設定しているところです。 コロナ禍は1回あたりの参加人数を10人としていましたが、令和5年度以降は通常の定員数20人に変更しますのでKPIもご指摘を踏まえ利用者数160人（定員の8割16人×10回）に修正したいと考えます。 （参照：当日配布資料2）</p>	岩美町商工観光課	中野委員

	資料No.等	意見等	回答	担当課	提出委員
3	資料2-1 P79 事業番号35	<p><公共交通機関のキャッシュレス化推進事業> 公共交通キャッシュレス化の実現は、今年度中に何か行われる公算はありますか？ ないようであれば、KPIを件数ではなく、研究・検討会議の実施（回/年）にした方が、現実味があると思います。</p>	<p>JRへの働きかけを継続した結果、令和7年3月に鉄道駅（鳥取～倉吉間）で交通系ICカードが利用可能となる見込みとなりました。 また、令和6年度において、全ての路線バスが乗り放題となる電子チケットや、鉄道とバスの共通電子チケットなどを試験導入する予定としています。</p>	鳥取市都市整備部交通政策課	中野委員
4	資料2-1 P83 事業番号43	<p><社会福祉協議会各種相談事業> KPIの記載で、相談件数が減るよう、目標値を下げることは良いと思うが、いきなり約1/4に減らすのは、無理があるのではないか。 何かお考えがあってのことでしょうか？</p>	<p>社会福祉協議会各種相談事業の目標値については、事業の性質上、相談件数の増加を目標とすることがなじまないため、近年で最も件数の少なかった年度の実績値を参考に目標値を設定したものです。</p>	鳥取市福祉部地域福祉課	中野委員
5	資料2-1 P83 事業番号44	<p><鳥取県東部聴覚障がい者センター活用事業> 手話ができる人を増やすことは大切と考えます。 KPIの目標値を下げた理由をお聞かせいただきたい。</p>	<p>KPIの目標値は、近年の実績値を基に設定しました。手話ができる人を増やすことは大切であり、養成研修受講者を増やすための周知啓発を強化しつつ、現場で活躍できる通訳者を増やすため、現任者の技量維持や、スキルアップ、環境整備にも取り組んでいきたいと考えています。</p>	鳥取市福祉部障がい福祉課	中野委員
6	資料2-1 P84 事業番号46	<p><点訳朗読奉仕員養成研修事業> 点訳朗読奉仕員を増やすことは大切と考えます。 KPIの目標値を下げた理由をお聞かせいただきたい。</p>	<p>KPIの目標値は、近年の実績値を基に設定しました。点訳朗読奉仕員を増やすことは大切であり、養成研修受講者を増やすための周知啓発を強化しつつ、研修内容の充実についても検討していきたいと考えています。</p>	鳥取市福祉部障がい福祉課	中野委員

	資料No.等	意見等	回答	担当課	提出委員
7	資料2-1 P94 事業番号66	<p><太陽光発電設備等共同購入事業> 目標値について説明をいただきたい。</p>	<p>大変申し訳ございません。資料の誤植がございました 正しくは、以下のとおりです。（参照：当日配布資料2）</p> <p>基準値（件）：0 目標値（件/累計）：500</p> <p>太陽光発電設備等共同購入事業の目標につきましては、 本事業における市町の役割が事業広報であることより、 自治体の目指す件数を本事業への参加登録件数とし、件数 （令和9年度までの累計で500件）は 先行して取り組んでおられる他の自治体の実績等を勘案 し、設定したものです。</p>	<p>鳥取市市民生活部環境局生活環境課</p> <p>鳥取市企画推進部政策企画課</p>	太田委員
		<p><太陽光発電設備等共同購入事業> KPI指標は登録数ということですが、基準値&目標値は%になっています。 太陽光発電に取り組む人を0人から5万人にするということでしょうか？ そうであるならば、指標を（人/年）に変更した方が良いのでは。</p>			中野委員
8	資料2-1 P96 事業番号69	<p><広域バス路線等運行支援事業> KPI指標 広域バス路線数（年） →（事業所/年）で しょうか？</p>	<p>複数自治体を跨いで運行するバス路線を指します。具体的には「岩井線（鳥取～岩美）」、「若桜線（鳥取～八頭～若桜）」、「智頭線（鳥取～智頭）」です。</p>	鳥取市都市整備部交通政策課	中野委員